

事例6 退院後も安心して子育てができる、乳幼児がいても安心して外出ができる母子に優しい支援を目指したアプローチ

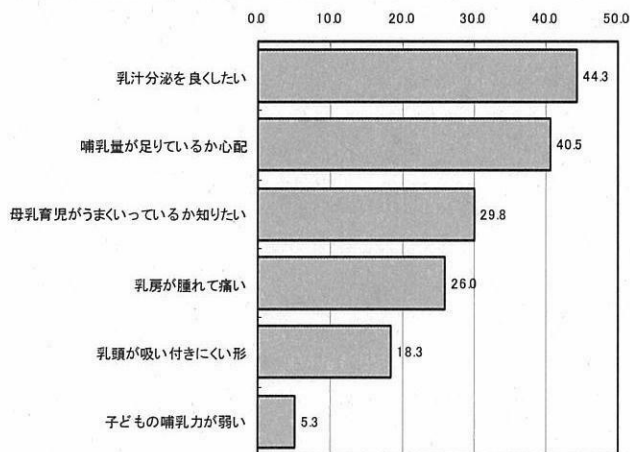
安心して子育てができる「産後の育児支援」の推進

産後の育児支援事業では、産後のお母さんが安心して子育てができるよう、助産師がお手伝い。（年間出生数 平成 17 年 4,078 人）
年間利用者数は 926 人、延べ人数 1,198 人（平成 17 年度）。

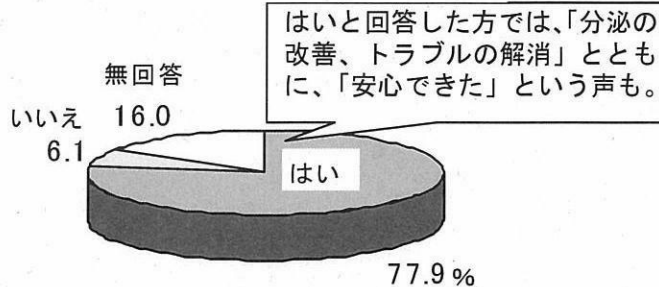
	沐浴サービス	乳房の手当
内 容	お母さんにかわって赤ちゃんをお風呂に入れたり、入れ方や洗い方などのアドバイスもします。	乳房のトラブル（しこりや母乳が出にくいなど）にマッサージをして母乳の出やすい状態にします。
期 間	生後 28 日以内	産後 120 日以内
回数	合わせて 9 回まで（例：沐浴サービス 3 回＋乳房の手当て 6 回＝9 回） ※同時に利用することもできます。	
料金	各 1 回につき 600 円（沐浴サービス＋乳房の手当＝1200 円）	

○利用者の多くが「初めての出産」（80%）で、核家族（93%）。

○「乳房マッサージ利用のきっかけ」では、母乳育児に関する悩みや心配、不安があがっている。（%）



○「乳房マッサージを利用して困りごとや心配はなくなった」という回答は 77.9%。



資料：産後の育児支援アンケート調査結果。平成 16 年 10 月～12 月に実施。228 通配布、131 通回収（回収率 57.5%）

乳幼児がいても安心して外出できる「赤ちゃんの駅」を通した環境づくり

乳幼児を抱える保護者の子育てを支援する取組の一環として、区立保育園・児童館などを「赤ちゃんの駅」に指定し、外出中の親子が授乳やオムツ替えのために気軽に利用できるような環境整備を図っている。

〈実施施設〉区立各保育園（45 園）、各児童館（37 館）、親子交流サロン「いたばし 0・1・2（おいっちに）ひろば」及び「なります 0・1・2（おいっちに）ひろば」

○実施施設の玄関先にある「赤ちゃんの駅」のフラッグが目印 →

